

令和2年度第4回遠野市総合計画審議会

— 議事概要 —

(開催要領)

- 1 日時 令和2年10月13日(火)午後1時30分～午後4時00分(分科会毎に解散)
- 2 場所 あえりあ遠野 交流ホール、こぶし、やまぼうし、ライブラリー
- 3 出席者

(1) 委員

会長	及川 増徳	一般財団法人遠野市教育文化振興財団理事長
委員	臼井 悦男	遠野市社会福祉協議会会長
委員	松田 克之	遠野市消防団団長
委員	千葉 和	NPO法人遠野エコネット代表
委員	菊地セツ子	遠野市食生活改善推進員団体連絡協議会会長
委員	河野 好宣	遠野市体育協会会長
委員	佐藤 正市	遠野市民生児童委員協議会会長
委員	井手八重子	花巻農業協同組合理事
委員	濱田平八郎	遠野地方森林組合代表理事組合長
委員	三浦 芳昌	遠野市観光協会会長
委員	佐々木弘志	遠野商工会長
委員	小向 敏夫	遠野市校長会会長
委員	小笠原正剛	一般社団法人遠野青年会議所理事長
委員	藤山重理子	遠野市PTA連合会監事
委員	赤坂 康紀	遠野市郷土芸能協議会会長
委員	内舘 充幸	遠野市区長連絡協議会会長
委員	海老 糸子	遠野市地域婦人団体協議会会長
委員	佐々木浩章	遠野テレビ
委員	相高 宏太	遠野ひまわり基金法律事務所弁護士
委員	佐々木 亨	県南広域振興局経営企画部長
委員	備前 修	遠野市金融団
欠席	新里 佳子	TKプロジェクト実行委員会監事
欠席	松田 希実	遠野市わらすっこ支援委員会委員
欠席	千葉 純子	一般社団法人遠野市医師会会長
欠席	佐々木栄洋	地域づくり団体

(2) 遠野市

市長	本田 敏秋
副市長	飛内 雅之
教育長	菊池 広親
総務企画部長	鈴木 英呂
経営管理担当部長	菊池 享
健康福祉部長	菊池 寿
子育て応援部長	佐々木一富
産業部長	中村 光一
プロジェクト担当部長	阿部 順郎
環境整備部長	奥寺 国博
市民センター所長	小向 浩人
文化振興担当部長	石田 久男

消防本部消防長	三松 丈宏
教育部長	伊藤 貴行
会計管理者	鈴木 純子
総務企画部総務課長	白岩 克己
総務企画部財政担当課長	海老 寿子
宮守総合支所長	河野 和浩
健康福祉部福祉課長	佐々木 洋
子育て応援部こども政策課長	阿部 智恵子
産業部農林課長	奥寺 孝光
産業部観光交流課長	菊池 功幸
環境整備部建設課長	阿部 隆宏
市民センター市民協働課長	荻野 弘美
市民センター生涯学習スポーツ課長	高橋 隆悦
市民センター文化課長	宮田 秀一
教育委員会学校総務担当課長	佐々木伸二
教育委員会学校教育課長	佐々木淳一
消防本部総務課長	山蔭 康則
総務企画部政策担当課長	新田 正宏
総務企画部政策担当	箱石 奈央・佐々木利幸・阿部 隼人

(議事概要)

1 開会

○新田政策担当課長

ただ今から、令和2年度第4回遠野市総合計画審議会を開会いたします。私は司会の総務企画部政策担当の新田です。よろしくお願いいたします。

本審議会は、各団体から推薦のあった委員の皆様で構成しておりますが、異動により、新たに推薦をいただいた方をご紹介します。

皆さまに配付しております出席者名簿の24番、遠野ひまわり基金法律事務所所長 相高宏太(あいたか こうた)様です。

相高様は、沼徳之前委員の後任として、今月から所長に着任されました。なお、令和5年4月30日までの任期となりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

なお、時間の都合上、お手元に辞令書を配付させていただいておりますので、ご了承いただきたいと思っております。

2 市長あいさつ

○新田政策担当課長

ここで、遠野市長よりご挨拶を申し上げます。

○本田市長

第4回の審議会になります。前回3回目は、全体会の後、分科会に分かれて、大綱別に議論をいただきました。各分科会の記録を読ませていただいております。遠野市をどうするかということが、発言一つ一つから読み取ることができました。2025年の市政課題にどのように向き合うのか。道筋を誤らないように、着実に、ということが思いにあることを受け止めたところであります。今日は第4回目の審議会ということで、全体会の後に、分科会で議論をいただくこととなります。これまでの3回の審議会のご意見については、部長を中心に構成している策定委員会の中で、一つ一つ読み取りながら、議論を踏まえているところであります。全体会、分科会の中で、これまでの課題を踏まえて、議論をしていただければと思っております。

本来であれば、10月10日前後に産業まつりが開かれ、市民一丸となって令和3年に向けて機運が盛り上がるところでありましたが、規模縮小ということになっております。必ず、コロナウイ

ルスは収束すると確信しております。ワクチンも手に届くと思っています。コロナウイルスに負けない、アフターコロナについての歩みについて議論をお願いしたいと思います。

先ほどご紹介がありました、ひまわり法律基金法律事務所から新たに、相高様にメンバーに加わっていただくことになりました。後見人問題などいろいろな課題があります。相高様には、市民の安心安全についてよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、及川会長のもと、それぞれの課題に向き合っていただくようお願い申し上げます、冒頭のあいさつといたします。

3 会長あいさつ

○新田政策担当課長

続いて、本審議会の会長であります、及川会長よりご挨拶をお願いします。

○及川増徳会長

それぞれお忙しい中出席いただき感謝申し上げます。今回は第4回目の審議会となります。前回は、分科会に分かれて議論を深めていただきました。質疑、意見、提言など100項目近くが挙げられ、事務局、当局に配布されているような形で、3種類の資料に分かりやすく整理をしていただいた。私たちの意見、提言と市当局が持っている情報、状況、財源の中で、発言、意見をどうするかを真剣に議論してまとめていただいた資料だと思います。

本田市長からも話がありました。審議会の立場、生活の中で感じていること、課題に思っていること、もっとこうすれば良くなるということについて、繰り返しになるが率直に述べあいながら、遠野を発展させることができる審議会になればと思う。

一定の取りまとめをしながら、実質、本日の審議会が最終で、次の第5回は答申になります。そのことを意識しながら、分科会での議論をお願いする。

4 委員及び職員紹介

○新田政策担当課長

本日の委員の皆様の出席状況については、委員25名中、21名の皆様にご出席いただきました。ありがとうございます。

なお、欠席の報告に関しましては、5番一般社団法人遠野市医師会 千葉純子委員、9番遠野市わらすっこ支援委員会松田希実委員、21番TKプロジェクト実行委員会 新里佳子委員、22番佐々木栄洋委員、また、名簿の20番県南広域振興局 佐々木亨委員の代理として、経営企画部企画推進課 中村主任主査にご出席いただいております。

なお、市側の出席者につきましては、別添資料の座席表に記載しておりますので、紹介を省略させていただきます。

次に、本日の配付資料について説明いたします。

(配付資料の説明)

不足等はありませんでしょうか。

それでは、本日の会議日程についてご説明申し上げます。本日は、前回の分科会のご意見に対する対応状況を中心に、全体会をこの会場で行い、その後、分科会での審議を予定しております。

なお、終了時刻は、午後4時00分ごろを目途に、各分科会での終了とさせていただきたいと考えております。

5 審議

○新田政策担当課長

それでは、5の審議に入ります。5の審議からは、進行を及川会長にお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

○及川増徳会長

それでは、審議に入らせていただきます。(1) 第3回遠野市総合計画審議会分科会意見について事務局の説明を願います。

なお審議事項として2点用意されておりますが、(1)と(2)は関連がございますので、一括提案でお願いしたいと思います。

○新田政策担当課長

それでは、(1) 第3回遠野市総合計画審議会分科会意見について説明いたします。

(資料No. 1、No. 3を中心に、大綱ごとのご意見とそれに対する対応状況を報告。併せて、前回からの修正事項についてもNo 2で説明。)

○及川増徳会長

ただ今事務局から、前回の分科会においてのご意見等に対して、対応状況等の説明がありました。

ただ今の説明内容、または全体を通して、所属する大綱以外の内容についても結構ですので、ご質問、ご意見等をいただきたいと思います。

なお、全体会は14:40分を目途に進めさせていただきますので、よろしくお願いします。どうかごさいませんでしょうか。

○佐藤正市委員

資料No. 1のNo. 25について。ハートフルプランで検討するという事になっている。今日の分科会、次回が答申となっている。ハートフルプランの最終の審議は12月頃になると記憶している。どちらを重点に質問したら良いかということになるが、ハートフルプランで力点を置くべきか、この場で話すべきか迷っている。介護保険、高齢者の中で、施設整備の病床数待機者の状況は載っていない。載せるべきかどうかは議論になると思う。介護の部分で、指標の具体的なものが載っていない。ハートフルプランでも述べたいと思うが、答申日の日程が違うため、分科会で同じことを述べたら良いか、ハートフルプランで述べたら良いか迷っている。

○菊池健康福祉部長

総合計画の全体的な部分、介護施設の部分との整合性について、資料No. 4の99ページの一番最初に、遠野ハートフルプランに基づき、というように記載している。具体的な内容については、ハートフルプランでお示したいと思っている。

○佐藤正市委員

ハートフルプランの計画書が、総合計画に反映されるということで良いか。

○菊池健康福祉部長

具体的な名称は表せないが、100ページの上段に、「的確に把握するとともに、在宅に、必要な施設整備の推進をする」と書いている。総合計画については、大きなものを書いている。ハートフルプランの中で具体的に書いていく。

○佐藤正市委員

要介護者がどれだけ入っているのか、指標項目に入っていないところがある。指標に入れるべきだと思う。

○及川増徳会長

まちづくり指標は様々求めたい、情報として知りたいと思う項目はいっぱいあると思うが、基本計画のまちづくり指標は、政策、施策の代表的なものを表していると思う。全体としての進捗状況が、上向いているのか、下がっているのかを把握できる数値を挙げていると思う。分科会のなかでも、どうぞ議論をしてもらいたい。

まちづくり指標の数値は、目のいきやすい部分だと思うので、当局も吟味をする必要があると認識するところである。重要な項目であれば足すこともあるかと思うので、バランスもあるかと思う。

○佐々木弘志委員

この会議の委員を何年かやっている。行政用語にカタカナ語、和製英語が入っている。日本語にできるものは日本語にしたほうが良い。例えばウィメンズ、チャイルドクリニックについて。

○新田政策担当課長

資料編などに語句の説明を追加したいと思う。

○及川増徳会長

方針の中で、SDGsを位置づけているのは高く評価する。まち・ひと・しごと総合戦略でも関連付けている。事業施策を計画している。新しい取り組みである。市民理解は普及途上にある。高く評価したいと思う。

SDGsのアイコンについては、政策ごとに丸印がついているが、意識と行動の問題があると思う。意識をして事業推進をするというように思ってみたところ、貧困について、まち・ひと・しごと

総合戦略の中では関連付けされている。もっと丸印があっても良いのかと思う。学校教育、社会教育で啓発していくことに役割を果たすと思うので、印が多くあったほうが良いのではないかと思います。

P108について、出生率はあるが、遠野の子どもの出生数はない。どのくらい生まれたかの情報が欲しいと思ったときに、合計特殊出生率ではなく、出生数が欲しいと思った。

P77の防災について、災害に強い街づくりの部分で、財源がハードルだとあった。見出しの説明もあったが、準用河川は多額に及ぶと想像するが、そのことで改修が進まない実態もあると思う。国、県への財源支援制度の新設も重要な施策の一つと考えるので、検討してもらえればと思う。

○鈴木総務企画部長

SDGsについては、あてはまるところに入っていないところがある。平成27年の国連サミットで説明されている。簡単に説明すると、1～6が発展途上国に対するもの、7～12が先進国といわれるもの。13～16が環境。17がパートナーシップという作りになっていると言われている。分科会の中でも検討いただきたいと思う。

○千葉和委員

林業について、山の作業をしているので里山美林の推進の項目についてお話をさせていただく。民間の山についての表現が記載されている。前期も里山美林の推進という名前であった。抽象的な名前なので、森林整備の推進でよいのではないかと考えている。人工林の干ばつだけのイメージになってしまう。

木工団地の指標が、令和3年から5年間横ばいとなっている。厳しい状況だから横ばいなのだと思うが、横ばいが妥当かと思うところである。

遠野の山は、多くが国有林だと思うが記載がされていない。森林管理署が管理することになると思うが、国の山と連携していかなければならないかと思う。

観光の部分について、ワーケーションという言葉聞くようになってきた。地方に行って、休暇を取りながら仕事をするというようなものがあるが、記載しても良いのではないかという意見である。

移住者の関係で、で・くらす遠野のワーキングが今晚もある。先ほどの説明だと、この計画に反映させるためにワーキングをやっていると思っていたが、指標はどこの時点で反映されるのか。総合計画に色々なワーキングの項目があるが、いつ、どの期間に開催されたものか、最低でもそのような情報を入れた方が良いのではないか。昔にやったものは載っていないと思うが、延べの人数でもよいと思う。

○及川増徳会長

里山美林、木工団地は分科会の中で上げていただければと思う。ワーキンググループがどのように反映されるのかという質問について、お答えいただきたい。

○新田政策担当課長

ワーキングの実施は今年度になっている。それぞれ大きな項目で、ワーキングを開催している。その中で、市民の役割、行政の役割、まちづくり指標を考えながらやっている。協議できる部分については、持ち帰って検討する。

○及川増徳会長

この後、前回に引き続いて、大綱別の分科会に分かれて審議をお願いします。

分科会に入る前に、進行の都合上、6その他に入ります。事務局の説明をお願いします。事務局で、何かございますか。

○新田政策担当課長

分科会は、前回同様に各部屋に分かれて開催いたします。なお、大綱2の皆様におかれましては、中ホールに会場を変更いたします。

次回の審議会は、11月2日（月）に開催いたします。会場は、この場所となりますので、よろしくお願いたします。

なお、次回の審議会では、初めに、本日の分科会のご意見に対する対応について報告させていただき、全体会を開いた後、答申をいただく予定で考えております。

分科会による審議は、本日の審議会が最後と考えておりますので、審議会開催前でも、ご意見等、お気づきの点がある場合は、事務局あてに、電話または担当者あてにメールでご連絡下さい。

この後の分科会につきましては、午後4時00分を目途に、各座長の皆様の進行により、進めていただきたいと思います。

なお、閉会行事は行いませんので、各座長の皆様のご判断により終了していただき、解散となります。

○及川増徳会長

その他、何かございますか。

(無しの声)

それでは、進行を事務局にお返しします。

○新田政策担当課長

それでは、各分科会に分かれて審議をお願いいたします。

なお、この会場につきましては、レイアウト変更を行いますので、大綱1の所属の委員の皆様におかれましては、準備までの間、脇の方にご移動をお願いいたします。

7 閉 会

(各大綱の座長の判断により概ね4時00分を目途に会議を終了)

令和2年度第4回遠野市総合計画審議会(後期基本計画策定に係る分科会)意見

No	大綱	発言者	頁	確認・意見・提言内容	区分	市回答者	回答内容
1	1	佐々木浩章委員	57	[対象施策] 快適な市街地の形成	質問	奥寺環境整備部長	今月末から、バリアフリーの具体的検討を進める。今回の総合計画には間に合わない。
				[内容] バリアフリーの指標設定を行わないということは理解したが、市民周知が必要と思う。周知の考え方はどうか。			
2	1	千葉和委員	59	[対象施策] 自然環境の保全	提言		
				[内容] 自然環境の指標設定は難しいとは思いますが、地域住民の自主的な取り組みなどを含めることはできないか。			
3	1	千葉和委員	59	[対象施策] 環境保全活動の推進	質問	奥寺環境整備部長	活動指標は総枠として入れている。
				[内容] 環境学習は、子どもから大人となっているが、指標設定の考え方は子どもが中心となっている。子どもが取り組みやすいからということか。			
4	1	相高宏太委員	65	[対象施策] 住みやすい居住環境の整備	質問	奥寺環境整備部長	H28の空家調査結果を基に、個別の相談に対応している。危険空き家は除却命令を出したものが対象となる。補助金を出しながら解消していく考えにより、指標化した。
				[内容] 空き家について、関わり方については、どのような考えか。			
5	1	相高宏太委員	80	[対象施策] 刑法犯件数	提言	事務局佐々木	刑法犯の定義そのものを記載している。どの犯罪が多いのか、分かるように説明を見直すことを検討したい。
				[内容] 刑法犯の件数の説明は、刑法犯の定義のようだが、グラフの説明にした方がよいのではないか。			
6	1	千葉和委員	58	[対象施策] 環境保全活動の推進	提言		
				[内容] 環境フロンティア遠野を構成する、というように表現が見直されているが、加入することが要件のように見えるので、中心になどの表現を加えてはどうか。			
7	1	佐々木浩章委員	63	[対象施策] 住宅・宅地の整備	提言	奥寺環境整備部長	遠野木材を使った住宅の推進ということで、チラシの中で紹介しながら取り組んできた経過があると記憶している。具体的には、ご意見を踏まえて担当課に確認し、対応を検討をしたい。
				[内容] 遠野住宅の表現があるが、表現として違和感がある。後期基本計画で進めていく内容で間違いはないか。			

No	大綱	発言者	頁	確認・意見・提言内容	区分	市回答者	回答内容
8	1	千葉和委員	79	[対象施策] まちづくり指標	提言	三松消防本部消防長	車両の更新計画を踏まえて指標として設定している。
				[内容] 防災・消防・救急の指標が多いと感じる。車両の更新は、まちづくり指標として必要があるのかとも感じるが。			
9	1	千葉和委員	84	[対象施策] まちづくり指標	提言	菊池経営管理担当部長	追加の方向で検討したい。
				[内容] インターネット加入率の考え方について、全体のように受け止められるので、遠野テレビという表現が必要ではないか。			
10	1	千葉和委員	83	[対象施策] 情報化の推進	質問	事務局佐々木	整備は、今年度、前期事業として進めることになり、3月から運用を開始する予定である。大綱4に運用部分を記載している。
				[内容] GIGAスクールに関する整備の考えは必要はないか。			
11	1	千葉和委員		[対象施策] ワーキンググループ	質問	事務局佐々木	施策の中から代表的な指標となるものを各課で選択し、その中でも市民と一体に進めていくものを選定している。具体的基準はない。
				[内容] ワーキンググループの設置基準はどのようになっているか。			
12	1	佐々木浩章委員	79	[対象施策] まちづくり指標	質問	三松消防本部消防長	現在50人弱の登録者で、更新制としている。3日間で24時間の受講で普及員となる。消防隊が駆け付けるまでの応急処置が目的で、各地区3人を目安に設定したもの。
				[内容] 応急手当講習会普及員は40人となっているが、具体的な目安はあるか。			
13	1	千葉和委員	77	[対象施策] 防災組織体制の充実	質問	三松消防本部消防長	民間団体の登録による認定のため、市内の登録状況は把握していない。消防職員は、資格取得のための条件が緩和されている。消防総務課長が取得している。
				[内容] 防災士という言葉を目にするようになったが、防災士の有資格者は把握しているか。			
14	1	千葉和委員	79	[対象施策] まちづくり指標	質問	三松消防本部消防長	講習内容は状況によって変わる。現在は新型コロナウイルス関係の避難所運営について、要望が多い。
				[内容] 防災関係講習会は、特定の内容で行われているのか。			
15	1	千葉和委員	79	[対象施策] まちづくり指標	質問	三松消防本部消防長	老人から若者まで多世代が参加することから、地域で開催することは良いが、参加者はなかなか増えない。制度は5年に1回変わる。1年に1回程度の受講では、有事の際の対応はなかなか難しい。
				[内容] 講習会の単位は地域が多いか。			

No	大綱	発言者	頁	確認・意見・提言内容	区分	市回答者	回答内容
16	1	佐々木浩章委員	80	[対象施策] 防犯体制の整備	提言	白岩総務課長	犯罪抑止や学校での防犯対策など、影響や効果を踏まえた形で、対応については検討したい。
				[内容] 防犯カメラの設置により、防犯対策の強化につながる例がある。取組の記述を検討できないか。			
17	1	千葉和委員	59	[対象施策] まちづくり指標	提言		
				[内容] 薪以外のものを含めて、再エネ推進を評価できる指標を検討してはどうか。			
18	1	佐々木浩章委員	63	[対象施策] 住みやすい居住環境の整備	質問	奥寺環境整備部長	現在の空家情報は、H28に調査した内容がベースとなっているため、リアルタイムでの空家情報は把握できていない。H28の調査結果を見ると、困っていないと答えた方が8割。2割が困っていると答えている状況となっている。
				[内容] 空家の取組は、広報等で周知しているということだが、都会に住んでいる人などに対する周知はどのようになっているか。			
19	1	佐々木浩章委員	65	[対象施策] まちづくり指標	提言	奥寺環境整備部長	適切な表現があるか、検討する。
				[内容] 特定空家等除却促進とある。除却という言葉は、強く聞こえるが見直しは必要ないか。			
20	1	千葉和委員	65	[対象施策] まちづくり指標	意見	菊池経営管理担当部長	交流のページのP135, 136の中で、活用については触れている。
				[内容] 空家の活用などというように、前向きな指標としてはどうか。			
21	1	千葉和委員	全体	[対象施策]	提言		
				[内容] 複数の大綱にまたがる施策が多く、用語の解説のように、関連ページの説明を加えたほうが市民も分かりやすいのではないか。			
22	1	相高宏太委員	80	[対象施策] 防犯体制の整備	意見		
				[内容] 飲食店に防犯カメラを設置することで、犯罪抑制につながることもあるので、対策として検討できるのではないか。			
23	2	臼井悦男委員	17	[対象施策] 計画の構成と期間	提言		
				[内容] 基本計画で、前期5カ年、後期5カ年と記載されている。表現を統一した方が良いのではないか。下表の前期基本計画(5年)、後期基本計画(5年)も同様。			

No	大綱	発言者	頁	確認・意見・提言内容	区分	市回答者	回答内容
24	2	臼井悦男委員	85	[対象施策] 大綱2	意見		ご指摘のとおり修正する。
				[内容] 「…明るいまちを作ります。」は「…明るいまちをつくります。」ではないか。また、(1)地域福祉活動の「推進」は「充実」ではないか。			
25	2	佐藤正市委員	88	[対象施策] 健康づくり活動の推進	意見	菊池健康福祉部長 佐々木子育て応援部長	里に來れない場合は、市民の要望に応じてご自宅や各地区センターに出向いたり、夜間対応なども実施している。
				[内容] 保健活動の推進は、なかなか成果が見えてこない。福祉の里に來てもらって指導などをするのではなく、もっと出向いた方が良いのではないか。			
26	2	佐藤正市委員	88	[対象施策] 健康づくり活動の推進	意見	菊池健康福祉部長	がん検診の在り方については、国で対象を69歳以下にした方が良いのではと検討している状況もある。バリウムを飲むのが高齢者にとっては負担となるので、実施方法については対がん協会とも検討している。
				[内容] 健診受診率が、なかなか上がらない。民間企業とより連携を図り、民間企業に就労している人も福祉の里で健診できるようにすれば良いのでは。また、実働部隊の保健師の他に健診受診率を上げる施策を考える職員も必要だと思ふ。			
27	2	河野好宣委員	89	[対象施策] ③アスリートスポーツの振興	提言		
				[内容] アスリートスポーツの振興に、指導者の育成といった内容も入れた方が良いのではないか。			
28	2	臼井悦男委員	89	[対象施策] 健康づくり活動の推進	意見		文言を精査し修正する。
				[内容] ワーキンググループの[市民の役割]下から2行目は動詞で終わるので、文末に「。」が必要ではないか。			
29	2	臼井悦男委員	91	[対象施策] 健康づくり活動の推進	提言		
				[内容] まちづくり指標No.23「乳幼児健康診査の受診率」、No.25「麻しん風しん混合予防接種の接種率」は現状から下がっていく指標となっているが、上がる又は横ばいとなるように設定にした方が良いのでは。			

No	大綱	発言者	頁	確認・意見・提言内容	区分	市回答者	回答内容
30	2	佐藤正市委員	92	[対象施策] 医療体制の充実	提言	菊池健康福祉部長	市、病院、介護事業所で連携し情報共有を図っている。
				[内容] 訪問診療を病院に任せきりになっていないか。(回答後) そのような連携を図っているといた表現を入れた方が良いのではないか。			
31	2	臼井悦男委員	94	[対象施策] 地域福祉の充実	意見		ご指摘のとおり修正する。
				[内容] ①国民保制度は「国民健康保険制度」で、③医療給付制度は「医療給付費制度」ではないか。			
32	2	佐藤正市委員	94	[対象施策] 地域包括ケアシステムの推進	提言	菊池健康福祉部長 佐々木福祉課長	2項目目に重層的支援体制の構築を追加している。社協との新たな協定による社協との連携もからめ、重点的に検討していきたい。
				[内容] 日中働いていて土日しか相談に来れない方にも対応できるように地域包括支援センターを365日体制で運営できないか。			
33	2	佐藤正市委員	97	[対象施策] 高齢者の生きがいがづくりの推進	意見	菊池健康福祉部長	介護予防事業などで、多くの事業を実施している。
				[内容] 高齢者への予算が少ない気がする。高齢者人口も多くなってくるので、高齢者の生きがいがづくりも大事になってくると思う。			
34	2	佐藤正市委員	100	[対象施策] ①介護体制の充実と介護予防事業の推進	提言	菊池健康福祉部長	担当に施設整備をした場合、介護保険料がどのくらい上がるか試算を依頼している。
				[内容] 上から2行目で「…施設整備の推進を図ります。」とあるが、施設整備をすると介護保険料がこれくらい上がるというように市民に示すと良いのではと思う。			
35	2	臼井悦男委員	100 101	[対象施策] 介護予防・介護サービスの充実	提言		
				[内容] ワーキンググループの目標の「…支え合って暮らせることのできるよう、…」という文言はもう少し簡潔にできるのではと思う。また、方策において、「繋がる」と「つなげる」があるが、ニュアンスが変わってくると思う。			
36	2	佐藤正市委員	101	[対象施策] 介護予防・介護サービスの充実	提言	菊池健康福祉部長	沿線沿いの入所者数は約40人ほどだった。
				[内容] まちづくり指標に特養や多機能施設、入所者数などを追加することはできないか。他市町村の施設に入所する方もいる。			

No	大綱	発言者	頁	確認・意見・提言内容	区分	市回答者	回答内容
37	2	臼井悦男委員	102	<p>[対象施策] ①障がい者の自立と社会参加への支援</p> <p>[内容] 1項目目の1行目に「遠野市地域福祉計画」が出てくるが、この計画は福祉分野全体に関わってくるものなので、あえて障がい等の個別分野に記載する必要はないのではないか。</p>	提言		
38	2	佐藤正市委員	102	<p>[対象施策] ①障がい者の自立と社会参加への支援</p> <p>[内容] 障がいに係る市民団体の会員数が減少してきている。各団体の弱体化やバックアップ体制について記載した方が良いのではないか。</p>	提言	菊池健康福祉部長 阿部こども政策課長 佐々木福祉課長	身障協の事務員は健常者の方が担っている。3障がいの団体から誰か他にいいのかと聞かれても、個人情報のため教えることができないので、後継者不足になっている。後々は2障がいの団体も一つにまとめて、障がい別に分科会のようにすることも検討が必要かもしれない。
39	2	臼井悦男委員	182	<p>[対象施策] 健やかに人が輝くまちづくり</p> <p>[内容] 政策2 地域福祉の充実に係る主な事業が少なく感じる。小さな拠点に係る事業は大綱5の主な事業に記載されないのか。</p>	提言		
40	3	井手八重子委員	116	<p>[対象施策] 生産振興とブランド化の推進</p> <p>[内容] 最近、じねんじょなどが人気がある。遠野にあったブランド化を進める必要がるのではないか。</p>	提言	阿部プロジェクト 担当部長	アスパラとピーマンに力を入れている。ブランド化には数量確保（定時、定量、定質の確保）が大事である。周辺市町村との水平連携により数量を確保しながら、JA花巻を核とした取組が大切と考える。
41	3	井手八重子委員	117	<p>[対象施策] 地産地消と六次産業化の推進</p> <p>[内容] 道の駅遠野風の丘内の直売所は、組合員以外でも農家の方が出品できないか。</p>	意見		遠野風の丘の直売所は、遠野市農産物直売組合の組合員が販売している状況です。
42	3	井手八重子委員	117	<p>[対象施策] 農村環境の保全</p> <p>[内容] 鳥獣被害としてイノシシの対処の仕方なども周知すべきではないか。</p>	提言		

No	大綱	発言者	頁	確認・意見・提言内容	区分	市回答者	回答内容
43	3	(全体会) 千葉和委員	121	[対象施策] 里山美林の推進	提言	奥寺農林課長	他でも利用しており、このままで進めたい。
				[内容] 「里山美林の推進」という表現は「森林整備の推進」でも良いのではないか。			
44	3	濱田平八郎委員	121	[対象施策] 里山美林の推進	提言	奥寺農林課長	対策が確立されておらず難しい問題である。
				[内容] なら枯れの被害が、釜石市や一関市で出ており、遠野市でもここ数年の取組みが必要になってくるのではないか。			
45	3	(全体会) 千葉和委員	121	[対象施策] 里山美林の推進	提言	奥寺農林課長	森林管理署とも連携して進めているので、特出しせずに、このままとしたい。
				[内容] 市内には国有林が多いが、国有林に関する記述とか必要ではないか。			
46	3	濱田平八郎委員	122	[対象施策] 林業・木材・住宅産業の振興	提言	中村産業部長	年度内の条例制定等を検討している。
				[内容] 市内の木材利用が増加する対策を講じてほしい。			
47	3	井手八重子委員	122	[対象施策] 林業・木材・住宅産業の振興	提言	奥寺農林課長	市内の全小学校には森林愛護少年団が結成されており事業に取り組んでいる。また、森林組合でも…
				[内容] 市内の児童や生徒に林業体験等をさせることにより、林業従事者の確保にもつながるのではないか。			
48	3	(全体会) 千葉和委員	123	[対象施策] まちづくり指標	提言	奥寺農林課長	これまでの実績からみて高い設定としており、この目標で進めたい。
				[内容] 「木工団地事業体の売上高」は5年間とも同じ数値であるが、増やせないか。			

No	大綱	発言者	頁	確認・意見・提言内容	区分	市回答者	回答内容
49	3	三浦芳昌委員	128	[対象施策] 遠野まちなかの賑わい創出	提言	中村産業部長	地元商店街の取組に期待したい面もある。
				[内容] 産業まつり、ホップフェスタの際などに商店街などを歩行者天国にできないか。			
50	3	佐々木弘志委員	129	[対象施策] 遠野まちなかの賑わい創出	提言	中村産業部長	内容を精査したい。
				[内容] まちづくり指標のNo. 73で、10万人という高い目標であるが内訳はどうなっているのか。民間施設は含まない方がよいのではないか。			
51	3	佐々木弘志委員	132	[対象施策] 観光情報の充実	提言	観光交流課長	情報連携推進課と情報を共有したい。
				[内容] 公共WI-FI使いづらい、屋外でのフリーWI-FIの充実が必要ではないか。			
52	3	濱田平八郎委員	132	[対象施策] 観光メニューの充実	提言	観光交流課長	令和9年(2027年)が清心尼が入部されて400年となる。 文化課や遠野さくら祭り実行委員会にてカウントダウンを意識した取り組みを検討中。
				[内容] 清心尼を生かした観光メニューを検討する必要があるか。			
53	3	三浦芳昌委員	132	[対象施策] 観光メニューの充実	提言	観光交流課長	お客様目線での「観光」や「食」のメニュー造成に取り組みたい。
				[内容] 観光客に対し、遠野のことをよく知っていただくことも大事。「食」を始め新たなメニュー造成も必要ではないか。			
54	3	井手八重子委員	132	[対象施策] 受入機能の充実	提言	菊池観光交流課長	本市の観光での課題に「二次交通」がある。現在、市観光推進協議会内で運行へ向けた検討を始めている。関係者の合意を踏まえ正式運行を目指したい。
		佐々木弘志委員		[内容] 観光客にとってバス利用は時間の関係で不便である。週末はマイクロバスを走らせてはどうか。			

No	大綱	発言者	頁	確認・意見・提言内容	区分	市回答者	回答内容
55	3	井手八重子委員	133	[対象施策] 受入機能の強化	提言	菊池観光交流課長	文化課で現地確認済みと伺っている。再度、文化課と情報を共有したい。
				[内容] ふるさと村の曲り家で、馬釜が壊れているので対策が必要である。			
56	3	(全体会) 千葉和委員	133	[対象施策] 受入機能の強化	提言	菊池観光交流課長	本文にその旨を記載しているが、大事なことであるので推進したい。
				[内容] 休暇をとりながら仕事をするワーケーションの取組みも必要となってくる。			
57	3	三浦芳昌委員	137	[対象施策] 地域間交流の推進	意見	阿部プロジェクト 担当部長	補助事業等活用した際は、補助事業名をそのまま使うこともあり分かり難いかもしれない。基本的には条例設置している施設であり、愛称も公募等により手順を踏んで選定している場合もある。否定するものではないが、名称を変える場合はそれなりの理由と、手続きが必要となる。
				[内容] 市の施設で、〇〇交流センターという名称が多いが、分かりづらい。			
58	4	小向敏夫委員	147	[対象施策] 学校教育の充実	意見		
				[内容] まちづくり指標No.82、No.83は過去5年間の数値を分析したものなので、妥当な数値であると考え。現状 (R1) 数値よりも指標は上がっているが、現場として1ポイント上げるといのは大変なことである。			
59	5	小向敏夫委員	178	[対象施策] 公共施設の整備と適正な活用	意見		
				[内容] 情報ビジネス校の跡地活用について、貴重な施設として進めてほしい。			
60	4	菊地セツ子委員	143	[対象施策] 就学前教育の充実	質問	伊藤教育部長	いない。
				[内容] 遠野市内では保育園に入れない子どもは(待機児童)いないのか。			

No	大綱	発言者	頁	確認・意見・提言内容	区分	市回答者	回答内容
61	4	及川増徳委員	143	[対象施策] 就学前教育の充実	質問	佐々木 学校教育課長	幼稚園、保育園、認定こども園それぞれに要領はある。それぞれの定義、目的が違うのでそれらに従って対応している。 教育委員会の指導主事が就学前の子どもの中で気になるケースがあれば、子育て応援部と一緒に保育園や保護者に対応している。
				[内容] 特別な支援を必要とする児童の早期発見という部分で連携を図ってほしい。幼稚園には学習指導要領のようなものはあるだろうが、保育園にはないということか。			
62	4	菊地セツ子委員	144	[対象施策]	質問	佐々木 学校教育課長	子育て応援部と連携し、外国の方との間に生まれた子どもの情報も承知している。無国籍問題、教育を受けていないという問題はない。外国人の子どもが小中学校での教育に関して困っているという事例もない。 子どもの教育については国連の条約となっており守られるべきもの。遠野市に住む子どもであればどのような国籍等であってもきちんと対応していく。
				[内容] 遠野にも外国人の就労者が増えているが、こどもの無国籍問題はないということか。 多様なジェンダーの親がこれから増えていくと思われるが、対策のようなものは考えているのか。			
63	4	及川増徳委員	144	[対象施策] 学校教育の充実	質問	高橋 生涯学習スポーツ 課長	学校運営協議会は令和4年度スタートとして準備を進めていく。地域教育協議会と類似する部分もある。
				[内容] 学校運営協議会が設置された場合、地域教育協議会のありようは。		伊藤教育部長	地区センターが指定管理に移行するということもあるので、地域と連携して取り組んでいく。
64	4	及川増徳委員	147	[対象施策] 学校教育の充実	提言	佐々木 学校教育課長	家庭学習の課題は認識している。先生方には家庭での学習の仕方への指導にも取り組んでいただいている。それを実行するかは家庭での取組になる。生涯学習の面からも家庭学習に取り組んできた経過もあるので、課題を全体で共有し連携して充実した取組を展開したい。
				[内容] 昨年実施した全国学力テストにおける調査結果の資料を見ると、家庭学習時間と学力テストの結果は結びつくことが分かる。学校だけの努力（指導力）だけで子どもの学力が伸びるわけではない。決定的に家庭学習の時間が少ない。データを分析して実態を明らかにし、課題を家庭や地域と共有することで協力を得てほしい。			

No	大綱	発言者	頁	確認・意見・提言内容	区分	市回答者	回答内容
65	4	小向敏夫委員		[対象施策] 学校教育の充実	意見		
				[内容] 家庭学習には家庭でのスマホの使い方が影響しており、スマホの使用時間を制限し学習時間の確保に取り組む必要がある。			
66	4	赤坂康紀委員	147	[対象施策] 学校教育の充実	提言	伊藤教育部長	<p>指標については、前期計画とのつながりを考えたものである。指標のあり方については策定委員会でも議論となった。第3次計画の策定の際に、今回いただいた意見を参考に検討する。</p> <p>偏差値50を超えたいという想いは同じである。それを達成するために段階的に確実に近づくための目標ということで理解いただきたい。</p>
				<p>[内容] まちづくり指標の数値については、個人的には納得していない。やはりNRTの目標は50とすべき。また、ポイントアップの根拠も分からない。年々、大事なものは勉強だけではないという家庭が増えており、家庭からの反対意見もある。多様性が大事。「まなびフェスト」のアンケート結果は客観的な資料になりえるので、学習の満足度等、心情的な視点からの指標もほしい。指標については、全体的に何のための指標なのかと思う部分がある。</p>			
67	4	赤坂康紀委員		[対象施策]	意見	佐々木 学校教育課長	<p>部活動については、教員の働き方改革、少子化に対応するため、最近方向性が出された。令和5年度までにモデル地域を指定しながら、事例を波及させていくかたち。地域の人材調査等を行いながら工夫した取組みを進めたい。将来的に地域としてのクラブ活動となる。</p>
				<p>[内容] 部活動を学校外活動にするという国の方向性が出されていた。具体的取組は地域でということになるだろう。指導者の確保等、様々な準備が必要。</p> <p>例えば、転校しなくてもサッカーが続けられるような地域としてのチーム化は必要ではないか。</p>			
68	4	菊地セツ子委員		[対象施策]	質問	佐々木 学校総務担当課長	<p>現在、無利子でお貸しする制度がある。15年以内にお返しいただく。コロナ禍もあり、募集の枠を広げたが新たな応募は無かった。枠は余っている状態。ぜひ利用していただきたい。県では医療関係学生への給付型の奨学金等もある。</p>
				<p>[内容] 奨学資金の状況は。お金の心配なく進学できる環境は整っているのか。</p> <p>遠野は安全な地域であるので、合宿にも適している環境であると思う。情報ビジネス校の活用もよいのでは。</p>			

No	大綱	発言者	頁	確認・意見・提言内容	区分	市回答者	回答内容
69	4	藤山重理子委員		<p>[対象施策] 学校教育の充実</p> <p>[内容] ノーメディアの取組を学校と家庭とで行っている。メディアを使うことで、家庭での会話の減少や家族との関わり方に悩むという話もあり危機感がある。学力向上についてなど、市の取組をPTAに伝えていくようにしたい。</p>	意見		
70	4	及川増徳委員	149	<p>[対象施策] 社会教育の充実</p> <p>[内容] 子どもの居場所づくり事業か、放課後に支援員を配置して宿題をみるという事業は今もあるか。地域に学校の課題の共有を。</p>	提言	高橋 生涯学習スポーツ 課長	放課後子ども教室の事業は昨年度で終了。各地区に児童館・児童クラブが整備されているので、その中で学習の時間が確保されている。
71	4	及川増徳委員	151	<p>[対象施策] 社会教育の充実</p> <p>[内容] 指標No.90青年団体加入者数はこんなに大きく減るものなのか。実態に近い数値かと思うが、指標の考え方の欄に見直しの根拠を記載できないか。コロナの影響による状況の変化等も考慮し、再度数値のチェックを。</p>	提言	高橋 生涯学習スポーツ 課長	各団体に令和2年度の実態調査を行い設定した数値である。
72	4	及川増徳委員	153	<p>[対象施策] 芸術文化活動の推進</p> <p>[内容] コロナの影響についてどのように考えているのか。</p>	質問	高橋 生涯学習スポーツ 課長	令和2年度上半期については、コロナの影響により事業がほぼ中止となった。指標については令和元年の数値をもとに設定したもの。
73	4	及川増徳委員	153	<p>[対象施策] 芸術文化活動の推進</p> <p>[内容] まちづくり指標No.91の自主事業の顧客満足度については、謙虚になり過ぎているのではないか。チャレンジする姿勢の数値目標であるべきと考える。</p>	提言	高橋 生涯学習スポーツ 課長	多様な考え方がある中で、アンケートにより明確に満足したと答えていただいた実績を基にした数値。
74	4	及川増徳委員	157	<p>[対象施策] 図書活動の推進</p> <p>[内容] 読書に関しては全国平均より上。地道な努力の結果か。移動図書館に行くとか何か楽しみがあるといった工夫もあればよい。</p>	意見	石田 文化担当振興部長	スタッフが、子どもたちの関心を引くような工夫をしている。

No	大綱	発言者	頁	確認・意見・提言内容	区分	市回答者	回答内容
75	4	及川増徳委員	159	〔対象施策〕文化財の保護 〔内容〕仙人太鼓の活動はそれなりの年数になるが、民俗芸能には入らないのか。	質問	宮田文化課長	宮守町の太鼓団体は、宮守の郷土芸能協議会に入っているかもしれない。
76	4	及川増徳委員	160	〔対象施策〕文化財の保護 〔内容〕遠野遺産の件数は増えているが、保存活用団体の現状維持の数値との整合性はとれているか。	質問	宮田文化課長	遠野遺産の推薦団体は地連協や自治会などであることが多いためである。
77	4	赤坂康紀委員	159	〔対象施策〕文化財の保護 〔内容〕指標No.100の文化財説明板設置件数については、予算もかかることなので、1件ずつの増加でも納得できる。	意見	宮田文化課長	現在遠野遺産認定件数は161件。毎年度予算確保しながら整備していきたい。
78	4	赤坂康紀委員	159	〔対象施策〕文化財の保護 〔内容〕指標No.101の民俗芸能の種類とは、例えばしし踊りで「1」ということか。各種芸能を無くさないようにしていくということか。	質問	宮田文化課長	活動を休止する団体も出てきている状況だが、無くさないような努力をしたい。
79	4	赤坂康紀委員	159	〔対象施策〕文化財の保護 〔内容〕指標No.102遠野遺産認定件数が毎年1件の増加というのは、みだりに増やさないとことか。	質問	宮田文化課長	有形・無形の文化財はそれぞれある程度認定がされたのではないかという認識。現在の年間認定件数の実態に合わせた数値。
80	4	赤坂康紀委員		〔対象施策〕 〔内容〕語り部1,000人人プロジェクトは現在どのようになっているか。増やし続けるのか。亡くなった方を地域の誇りとして偲ぶ方法も有ればよいのではないか。	質問	宮田文化課長	今年度1,000人を達成できる見込み。達成を区切りとして、活動の仕方を考えていく方向に事業展開したい。こども語り部については継続していく。

No	大綱	発言者	頁	確認・意見・提言内容	区分	市回答者	回答内容
81	4	及川増徳委員		<p>[対象施策]</p> <p>[内容] 本日出された意見をもう一度検討してもらおう部分もあるが、分科会として今回をもって概ね了として良いという見解ではある。まだ、答申までに委員の皆さまには意見を出していただきたい。しかし、学力向上については、座長として拘りたい。5年間同じ数値ではなく、向上のために予算をかけて取り組むので、それが反映される指標にすべき。現状維持の数字は問題ではないか。やればできると考える。小学校の結果を見れば、中学校の結果には納得できない。指導力にも期待するが、生徒の努力を求め、結果につなげてほしい。指標の数値を上げる設定を求めたい。目標が低くても頑張る気持ちにならない。過去の実績からも取組みを強化すれば結果は上がる。この数値の影響が地元高校のイメージにつながり、様々な支援の取組みを行っても多くの生徒の目が市外に向いている。せひ再検討を。</p>	提言		
82	5	内館充幸委員		<p>[対象施策] 全体</p> <p>[内容] 全体会でも及川会長から話があったが、カタカナはできるだけ日本語にして欲しい。</p>	意見		
83	5	小笠原正剛委員	166	<p>[対象施策] まちづくり指標109</p> <p>[内容] この事業は、各地区が考えて独自に実施している事業のことか。</p>	質問	市民センター所長	300万事業のこと。ハード事業では遠野遺産の保存や修復等、ソフト事業では地域のイベントや一人暮らし高齢者の見守り活動などを実施している。
84	5	小笠原正剛委員	166	<p>[対象施策] まちづくり指標109</p> <p>[内容] 事業の実績が大きく伸びているが、その理由は何か。</p>	質問	市民センター所長	初めに上郷町でモデル事業として取組み始め、年次を追って実施地域を拡大してきたことによるもの。

No	大綱	発言者	頁	確認・意見・提言内容	区分	市回答者	回答内容
85	5	海老糸子委員	166	[対象施策] コミュニティ施設の充実	意見	市民センター所長	パラリンピック推進室ができるなど、遠野地区センターのスペースが手狭となっている。とりあえずは4月のスタートに向けて市民センター内の調整を行い、2～3年後、指定管理者制度が落ち着いたら検討する。
				[内容] 遠野地区センターは事務室も狭く、みんなで集まることも難しい。空き施設を見学したが、どこか別の場所に地区センターを移転してほしい。			
86	5	中村委員代理	167	[対象施策] 男女共同参画の現状と課題	質問	総務企画部長	市でも各団体に女性委員の推薦をお願いしているが、役職などの考え方などもあり、現実として難しい場合が多い。
				[内容] H29以降に女性参加率が下がっている理由は何か。			
87	5	中村委員代理	167	[対象施策] 男女共同参画の現状と課題	意見		
				[内容] 市町村により、役職関係なく30代女性を推薦してくださいといったケースもある。			
88	5	小笠原正剛委員	170	[対象施策] まちづくり指標112	質問	総務企画部長	広報でもお知らせしているし、市HPでも公開している。
				[内容] 市長と語る会の開催結果は公開されているのか。			
89	5	海老糸子委員	171	[対象施策] 行財政基盤の強化	質問	総務企画部長	企業と同じように、財産などの状況も含めた複式簿記の決算。単純な歳入歳出とは別に作成している。
				[内容] 新公会計制度というのは、どういったことか。			
90	5	中村委員代理	174	[対象施策] まちづくり指標118	質問	総務企画部長	職員の再任用制度や定年延長などにより、退職による減を見込めない部分があるなど、様々な状況からこのような目標値となっている。
				[内容] 市職員数の指標で、一時的に増加する年度があるが、なぜか。			
91	5	中村委員代理	174	[対象施策] まちづくり指標118	提言	総務企画部長	持ち帰って検討する。
				[内容] R7年度に335人まで減するという目標なのであれば、増えるのではなく、減らしていく目標とするべきではないか。			
92	5	小笠原正剛委員	178	[対象施策] 公共施設の整備と適正な活用	質問	市民センター所長	気軽に集い、学ぶ場ということ。みらい創りカレッジのキャッチコピーとなっている。
				[内容] みらい創りカレッジの、「触れ合いながら学ぶ場」というのは、どういったことか。			

No	大綱	発言者	頁	確認・意見・提言内容	区分	市回答者	回答内容
93	5	小笠原正剛委員	178	[対象施策] 公共施設の整備と適正な活用 [内容] みらい創りカレッジの利用状況はどのようになっているか。	質問	市民センター所長	本年度はコロナの影響を受けているが、昨年度は年間6千人ほど、首都圏の大学生が利用している。
94	5	小笠原正剛委員	178	[対象施策] 公共施設の整備と適正な活用 [内容] その利用者の宿泊先はどのようになっているのか。	質問	市民センター所長	民泊が多い。みらい創りカレッジに宿泊している者もいる。
95	5	小笠原正剛委員	177	[対象施策] 市民サービスの充実 [内容] オンライン申請の拡充について、具体的にどのような手続きをオンライン化しようとしているのか。	質問	市民協働課長	情報連携推進課が中心となって検討を進めている。本籍が遠野にある市外の方がオンラインで戸籍をとれるようにするなどを進めることとなる。
96	5	備前修委員	178	[対象施策] 公共施設の整備と活用 [内容] 市の遊休施設や土地を、民間に売却あるいは賃貸借ということは可能であるか。	質問	宮守総合支所長 総務企画部長	旧情報ビジネス校については、検討委員会を設置し2案をまとめた。その実現性について今後検討する。 民間への売却や賃貸借はかろうだが、旧小友中学校のように、小学校・保育園と隣接するなどの立地の場所は、工場用地などには提供できない。
97	5	中村委員代理	178	[対象施策] 上記に関して [内容] 旧情報ビジネス校は県の施設であるが、一義的には遠野市に利活用するかどうかを投げかけて、何も無ければ民間への売却を考えることになる。現在は、遠野市で活用を検討している段階。	意見		
98		(他分会から) 及川増徳会長	165	[対象施策] 市民との協働による地域づくりの推進 [内容] 【現状と課題】の本文中、「行政だけではなく」の表現は、行政のみが取り組んできたと捉えられるので、見直した方が良いのではないか。	提言		